

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 神田

目標達成計画

作成日: 令和2年2月21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	近隣地域の方々に事業所の力を活かした地域貢献を行う機会が持てていない。	近隣地域の方々に認知症への理解を深めてもらう機会を作っていく。	包括支援センターや町内会長さんから町内の方へ参加依頼を行い、有料老人ホーム神田と連携しながら事業所行事などに地域の方々を招く。そこで利用者様方と交流を持ってもらことで、認知症への理解を頂ける機会を作り外部に発信していく。	6ヶ月
2	4	家族の運営推進会議の出席率の低下。	今までご参加いただけていない家族にも事業所への理解を深めて頂き、参加して頂く。	毎月のグループホーム便りに運営推進会議の議事録を送付し、参加の声掛けを行っていく。	6ヶ月
3	10	家族の中には事業所行事にも協力的な方もおられるが、家族会の設立までには至っていない。	家族同士の集まりの場を提供し、家族会を行う。	毎月のグループホーム便りに、個別に担当職員のコメントを入れて、家族に利用者の日々の様子を知らせていくようにし、事業所の行事参加の声掛けも行い、家族会の開催につなげていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月